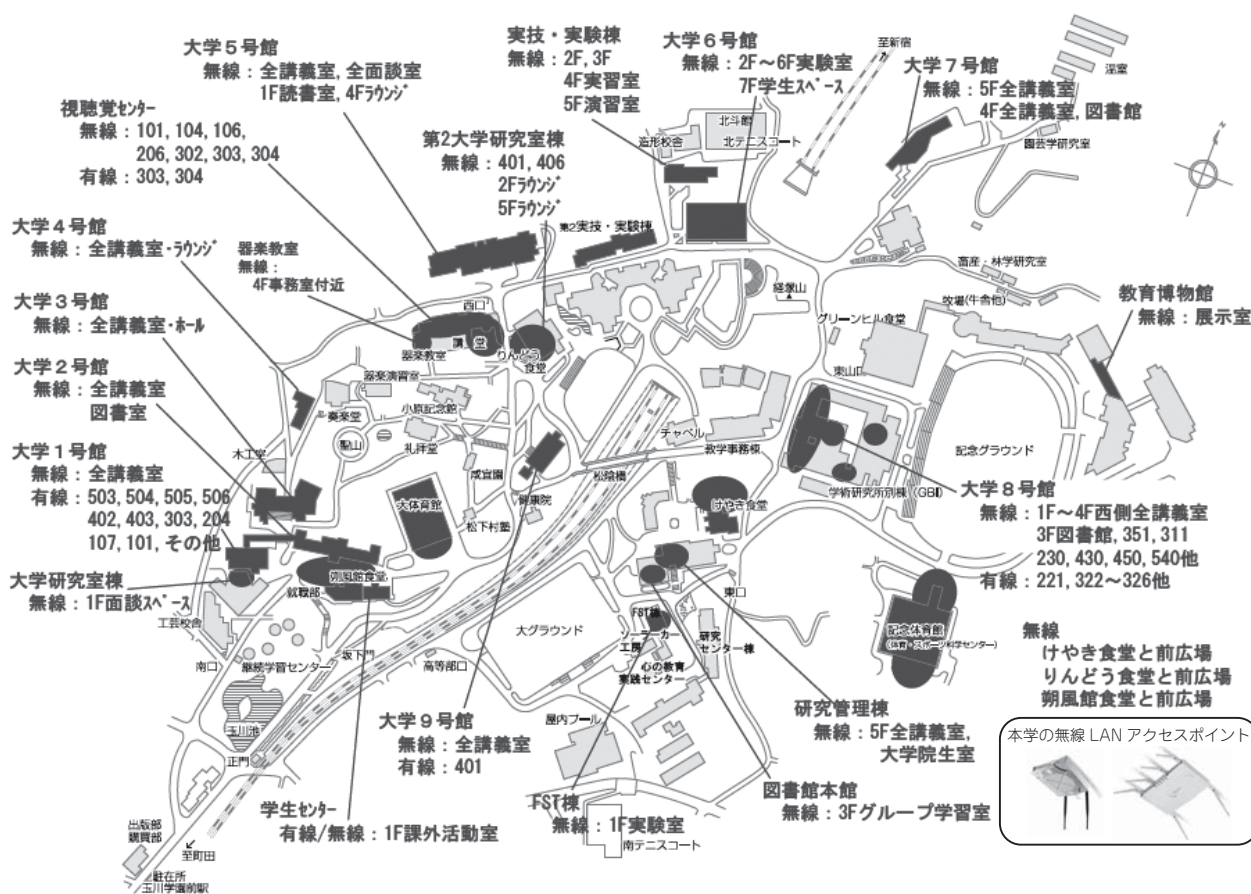


MyPC ネットワーク

MyPC ネットワークとは？

MyPC ネットワークとは、皆さんが持参したノートパソコンを接続できる学内のネットワークのことを指します。このネットワークに接続すれば、自分のノートパソコンで学内の各種ICT環境やインターネットを利用することができます。MyPC ネットワークは主要校舎の講義室やラウンジ、または学内食堂等に情報コンセント（有線LAN）や無線LANアクセスポイントとして用意されています。

■ MyPC ネットワーク提供場所（2011年4月現在）

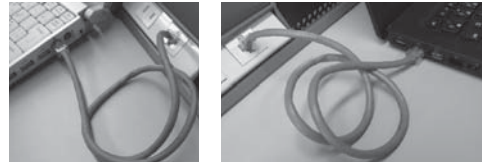


MyPCネットワークを利用する手順

1 LANケーブルでつなげる時

ノートパソコン本体のLANの口と情報コンセントをLANケーブルで接続してください。

※LANケーブルは『100BASE-TX』対応の物を使用してください。



3の項目へ進んでください。

2 無線LANでつなげる時

無線LANが利用できるエリア (p.59「MyPCネットワーク提供場所」参照) に行きます。そして次に、ノートパソコンの無線LAN機能がONになっていることを確認します。ON/OFFの確認・切り替え方法は、ノートパソコンのメーカー・モデルによって異なります。詳しくはノートパソコンの取扱説明書を参照してください。

以下にいくつかを紹介します。

Panasonic Let's noteの場合

本体手前にあるスイッチをONにします。



キーボード操作で切り替わる場合

無線LANを示すマークがキーボードにある場合、そのキー操作を行います。下記写真の例では『F1』キーに記されていますので『Fn』キーを押しながらそのキーを押します。ON/OFFの確認は、メーカーによってはキー操作時に画面上に表示されたり、本体に無線LANのランプがある場合はそれが点灯や変色します。



Macintoshの場合

上部メニューバーのAirMacアイコンの表示を確認します。OFFであればAirMacアイコンをクリックし『AirMacを入にする』を選択してください。



次に、学内で初めて無線LANにつなげるときや、つながりが悪いときは下記操作を行う必要があります。

【WindowsVistaの場合】

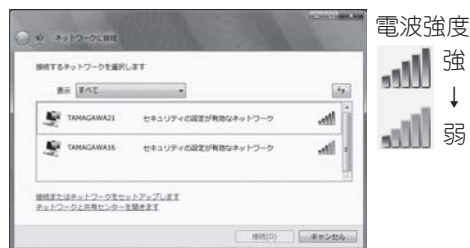
画面右下のアイコン（右図白枠）をクリックし『ネットワークに接続』をクリックします。

※右記アイコンが見つからない場合にはスタートボタンをクリックし、接続先をクリックします。



表示された一覧よりTAMAGAWA**（**には数字が入ります）をクリックして選択し『接続』をクリックします。

なお、TAMAGAWA**では、電波が強く**の番号の大きいものを選んでください。



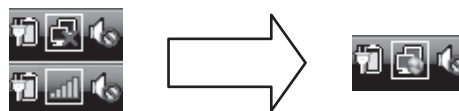
『セキュリティキーまたはパスフレーズ』の欄にはtamagawaunivと入力して『接続』をクリックし、次の画面で『閉じる』をクリックします。



『ネットワークの場所の設定』画面が出現した場合は、『公共の場所』をクリックし、次の画面で『閉じる』をクリックします。

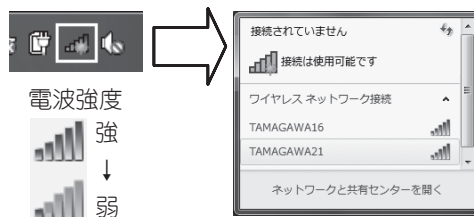


画面右下のマークが右図（白枠）のように変わったら3の項目へ進んでください。



【Windows7の場合】

画面右下のアイコン（右図白枠）をクリックし、表示された一覧よりTAMAGAWA**（**には数字が入ります）をダブルクリック、もしくはクリックし『接続』をクリックします。



なお、TAMAGAWA**では、電波が強く**の番号の大きいものを選んでください。

『セキュリティキー』の欄にはtamagawaunivと入力して、『OK』をクリックします。



『ネットワークの場所の設定』画面が出現した場合は、『パブリックネットワーク』をクリックし、次の画面で『閉じる』をクリックします。



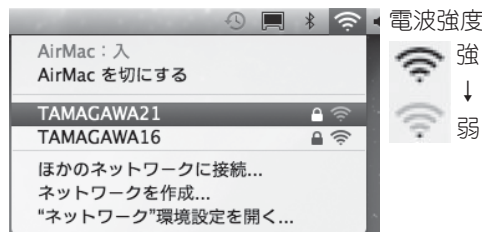
画面右下のマークが右図（白枠）のようになったら3の項目へ進んでください。



【Macintoshの場合】

画面上部メニューバーのAirMacアイコンをクリックし、表示された一覧よりTAMAGAWA**（**には数字が入ります）をクリックします。

なお、TAMAGAWA**では、電波が強く**の番号の大きいものを選んでください。



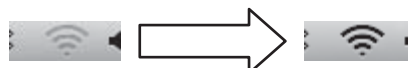
『パスワード』の欄にはtamagawaunivと入力して『OK』をクリックします。



この画面が出てきた場合は、このノートパソコンを使うための『名前』（管理者アカウント名）と『パスワード』を入れて『OK』をクリックします。



画面右下のマークが右図のように変わったら3の項目へ進んでください。



3 MyPCネットワークへのユーザ認証

大学共通アカウントによるユーザ認証を行います。この認証を行わないと学内の各種ICT環境やインターネットを利用することができません。認証の手順は、以下の通り手順です。

WWWブラウザを起動します。

Windows系の場合はInternet ExplorerやFireFox、Macintoshの場合はSafari等になります。

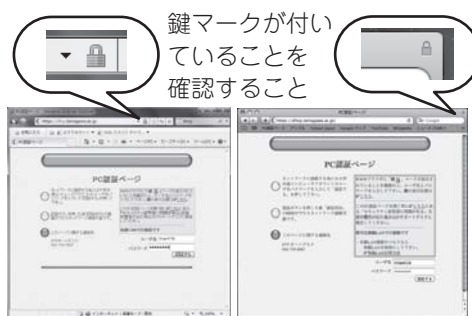


WWWブラウザのアドレス欄（右図枠）に下記を入力しEnterキーを押します。

<https://dhcp.tamagawa.ac.jp/>



パソコン認証ページが開くので自分の大学共通アカウントのユーザ名とパスワードを入力し『認証する』をクリックします。

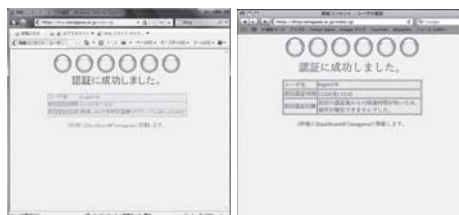


この画面が開かない場合は4を確認してください。

WindowsのInternet Explorerにおいて『パスワードのオートコンプリート』画面が出現した場合は、必要に応じ『はい』か『いいえ』をクリックしてください。



『認証に成功しました』と表示されれば成功です。これで通常にネットワークが利用できます。



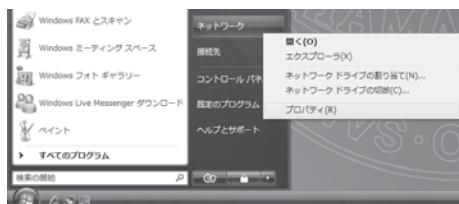
なお、そのユーザによる前回の認証日時と場所が表示されるので、それが身に覚えがあるものか確認してください。

4 インターネット通信のための基本設定

これまでの方法でうまくいかない場合は、インターネット通信するための基本設定項目を設定してください。設定確認、変更方法は以下の手順になります。

【Windows Vistaの場合】

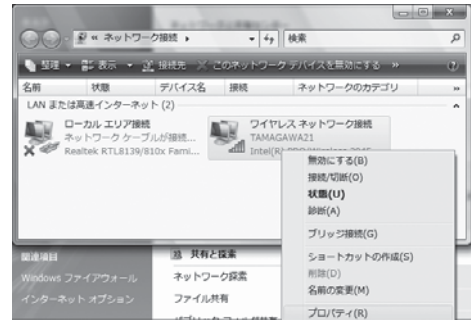
画面左下の『スタート』ボタンをクリックし『ネットワーク』にマウスカーソルを合わせ右クリックします。そして、表示されるメニューの中から『プロパティ』をクリックします。



『ネットワーク接続の管理』(右図枠)をクリックします。



『ネットワーク接続』画面の中で、LANケーブル接続であれば『ローカルエリア接続』、無線LAN接続であれば『ワイヤレスネットワーク接続』にマウスポインタを合わせ右クリックし、表示されるメニューの中から『プロパティ』をクリックします。



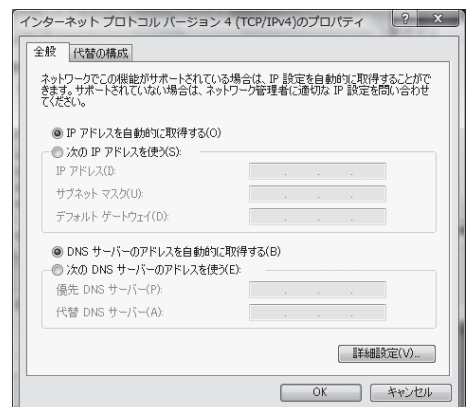
この時『ユーザーアカウント制御』画面が出現しますので『続行』をクリックしてください。

プロパティ画面の『この接続は次の項目を使用します』内リストにおいて『インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)』をクリックして反転表示させ『プロパティ』をクリックします。



※できるだけ『インターネットプロトコルバージョン6 (TCP/IPv6)』の頭のチェックマークはクリックして解除してください。

『インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ』画面の『IPアドレスを自動的に取得する』ならびに『DNSサーバのアドレスを自動的に取得する』をクリックしてチェックマークを付け『OK』をクリックします。そして、プロパティの画面も『OK』で閉じ、3の項目を再度試してください。



なお、変更前に現在の状態をメモしておき、自宅などの学外でネットワークに接続する場合にはその設定に戻してください。

【Windows7の場合】

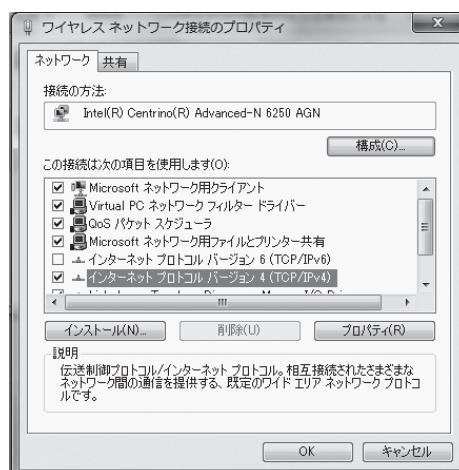
画面左下の『スタート』ボタンをクリックし、『プログラムとファイルの検索』の欄に『ncpa.cpl』と入力します。そして上部一覧に表示された『ncpa.cpl』をクリックします。

『ネットワーク接続』画面の中で、LANケーブル接続であれば『ローカルエリア接続』、無線LAN接続であれば『ワイヤレスネットワーク接続』にマウスカーソルを合わせ右クリックし、表示されるメニューの中から『プロパティ』をクリックします。



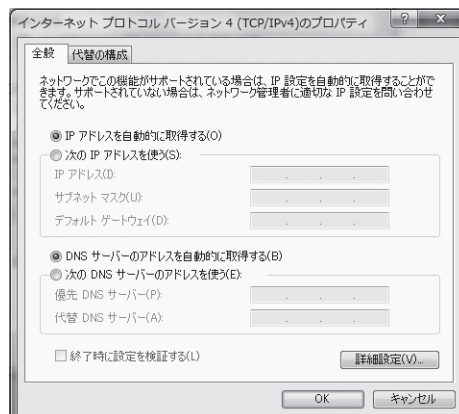
プロパティ画面の『この接続は次の項目を使用します』内リストにおいて『インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)』をクリックして反転表示させ『プロパティ』をクリックします。

※できるだけ『インターネットプロトコルバージョン 6 (TCP/IPv6)』の頭のチェックマークはクリックして解除してください。



『インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ』画面の『IPアドレスを自動的に取得する』ならびに『DNSサーバのアドレスを自動的に取得する』をクリックしてチェックマークを付け『OK』をクリックします。そして、プロパティの画面も『OK』で閉じ、3の項目を再度試してください。

なお、変更前に現在の状態をメモしておき、自宅などの学外でネットワークに接続する場合にはその設定に戻してください。



【Macintoshの場合】

画面下方に並ぶDockアイコンの中より『システム環境設定』のアイコンをクリックします。



『システム環境設定』画面の『インターネットとワイヤレス』にある『ネットワーク』アイコンをクリックします。



LANケーブル接続であれば『Ethernet』をクリックして反転表示させ、『IPv4の構成』より『DHCPサーバを使用』を選択し『適用』をクリックします。



なお、変更前に現在の状態をメモしておき、自宅などの学外でネットワークに接続する場合にはその設定に戻してください。

無線LAN接続であれば『AirMac』をクリックして反転表示させ『詳細…』をクリックします。



『TCP/IP』タブをクリックし『IPv4の構成』より『DHCPサーバを使用』を選択し『OK』をクリックし、『適用』をクリックします。そして、先の『ネットワーク』画面右上の赤丸をクリックして画面を閉じ、3の項目を再度試してください。



なお、変更前に現在の状態をメモしておき、自宅などの学外でネットワークに接続する場合にはその設定に戻してください。

5 MyPCの保全

システムソフトウェアの更新
OSやブラウザなどが、常に最新状態かどうかを自動的にチェックする機構。最新でない場合には、吹き出し型のバルーンヘルプに、警告メッセージが表示される。

MyPCネットワークでは、コンピュータに悪影響のあるウイルスやワーム拡散を予防するいくつかの安全機構が作動しています。しかし、これで完璧に防げるわけではありません。自分のノートパソコンの安全を守るため、また他の人に迷惑をかけないためにも、ネットワークに接続するときは次の事項を忘れずに確認してください。

- (1) ウィルス駆除ソフトウェアを必ずインストールしてください。また、そのウィルス駆除ソフトウェアの状態は常に最新であるように心掛けてください。

なお、ウィルス駆除ソフトウェアの導入についてわからないことがある場合は、ITサポートデスクまで相談してください。

- (2) システムソフトウェアの更新は『自動』に設定するか、こまめに実施しましょう。

【WindowsVistaの場合】

画面左下の『スタート』ボタンをクリックし『コントロールパネル』をクリックします。そして『セキュリティ状態の確認』をクリックします。



『Windowsセキュリティセンター』画面の中で『自動更新』が『有効』であることを確認してください。

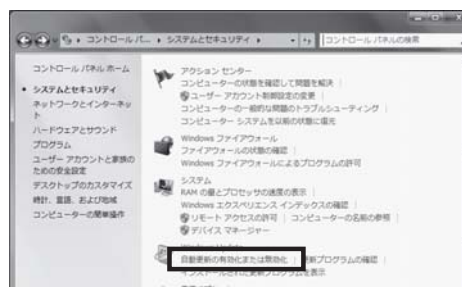


【Windows7の場合】

画面左下の『スタート』ボタンをクリックし『コントロールパネル』をクリックします。そして、『システムとセキュリティ』をクリックします。



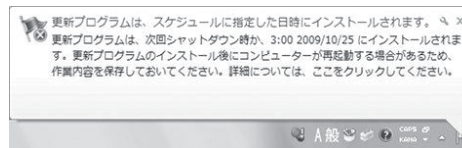
『WindowsUpdate』の中の『自動更新の有効化または無効化』を選択します。



『重要な更新プログラム』の項目が『更新プログラムを自動的にインストールする(推奨)』に設定されていることを確認してください。



また、普段の使用中にアップデートの警告バルーンが出た際は、随時その指示に従ってください。



【Macintoshの場合】

画面左上のアップルメニューから『ソフトウェア・アップデート』をクリックし、『ソフトウェア・アップデート』画面で『続ける』をクリックします。もし、『使用許諾形契約』の画面が出現したら『同意する』をクリックします。

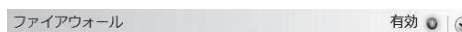


ファイアウォール
ネットワークから自分のパソコンに、悪意のある侵入がされないように防ぐ機構。「防火壁」のような働きからこの名前がついた。

(3) ファイアウォールも有効にしてください。

【WindowsVistaの場合】

WindowsUpdateと同じ方法で『ファイアウォール』が『有効』であることを確認してください。



【Windows7の場合】

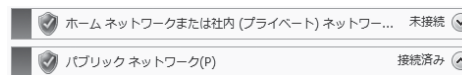
画面左下の『スタート』ボタンをクリックし『コントロールパネル』をクリックします。そして、『システムとセキュリティ』をクリックします。



『Windowsファイアウォール』の中の『ファイアウォールの状態の確認』をクリックします。



『接続済み』と表示されている項目が緑色になっていることを確認してください。



6 MyPCネットワーク利用にあたって

学内のネットワークは、教育・研究用途のものです。通信においては、以下の留意事項を守って正しく利用してください。

接続のたびにユーザ認証が必要になります。接続履歴は記録として残ります。

- (1) ファイル交換やオンラインゲームの通信は禁止します。
- (2) ウィルスやワーム拡散予防のためMyPC同士での直接通信はできません。
- (3) 通信の盗聴・傍受は禁止します。発覚した場合、学則に沿った処分の対象になります。
- (4) ウィルスやワーム感染したPCを接続した場合、そのパソコンにおける通信規制を行います。

7 その他の詳細について

ここに掲載していない操作方法等の詳細はWebに掲載していますので参照してください。

